

国民平和大行進 NEWS

2018年原水爆禁止国民平和大行進鹿児島県実行委員会 6月18日(月) No.6

連絡先:事務局=県原水協 099-219-1765 kojirouren08@movie.ocn.ne.jp

今日から大隅にわたりました。

午前は12人、午後は22人で元気よく行進!



垂水市役所での出発集会



これはどこなんですか。鹿屋?

鹿児島市・南薩・熊毛と5日間の行進が終わり、中盤の大隅路へと進みました。桜島の灰は今のところ鹿児島島に向かっていませんので灰は大丈夫でしょう。垂水での出発集会には、15名の参加でしたが、行進は12名でした。午前中は、垂水市内を行進し、鹿屋市へ移動しました。鹿屋の出発集会には、24人が参加し、鹿屋の市街地を22人が歩き、全行程で8km近い行進になりました。

天気も程よく曇ってくれて歩きやすい一日だったということでした。また、行進に対して一生懸命手を振ってくれる市民の方も目立ち、初めての行進参加者も元気をもらったようでした。全労働や全法務のわかい労働者や新婦人の元気な皆さんの参加で盛り上がった行進になりました。

国際青年リレーのタスキリレーが続いています。あなたもつけてね!

通し行進者の竹田さんが、今年、特に力を入れているなあと、思うのは、「国際青年リレー」のタスキを毎日いろんな人に声をかけてつけてもらい、タスキの裏に日付と参加者の所属・名前を記入してもらっています。基本的に若者だと思える人に毎朝、毎声声をかけておられます。見ているとみんなまじめに着けて、先頭を歩いてくれています。他の県だと労働組合の子たちは、逃げるそうですが、鹿児島の青年たちは楽しんでくれているようです。今日も全労働・全法務の青年がつけてくれました。

もし青年の参加がなかったらどうするのでしょうか。そしたら、「年金者組合の青年部の方いるでしょう」と声をかけます。〇〇歳なら青年だと!